

# 子育て ほっと・は〜と

在宅のお子様と  
そのご家庭対象の  
お知らせです

## ひろば（園庭開放）

毎週火・木・土の午前中（9時～12時）は、在宅児のために園庭を開放しています。

\*園庭（または ほっと・は〜と の部屋）でお過ごしください。お待ちしております。



## 親子で楽しむ プチ講座「ほっと・は〜と」

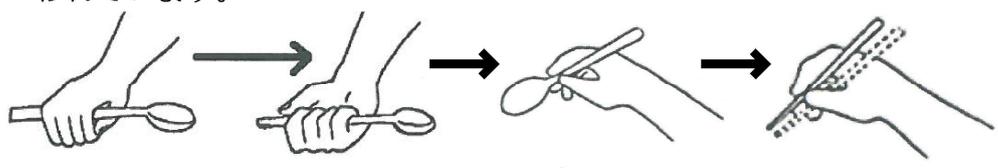
開始 9:45～  
集合 ほっと・は〜と  
の部屋

- 10月27日（木）  
『いろいろ体験しましょう』『動く・こどもの館号』による人形劇
- 11月10日（木）  
『親子で自然の中へでかけよう！』～森のオープンスクール～  
<0～2歳対象>
- 11月21日（月）  
『親子で自然の中へでかけよう！』～秋の散歩～  
<0～5歳対象>

## 話して ほっ…

### 『お箸はいつから持つの？』

◎大人がお箸を持って食べていると同じように持ちたがりますが、箸への移行の目安があります。スプーン、フォークが上からの握り持ちから下持ち（えんぴつ持ち）になり、5本の指のそれぞれが機能的に役割を果たす安定した持ち方になったら、箸への移行時期と言われています。



▲順手持ちから逆手もちへ ▲スプーンが安定したらお箸へ



## エフロンズのポケット

◎「いただきます」は 幸せのことは  
「いただきます」「ごちそうさまでした」は皆さん毎回言っておられますか？家族そろって食卓を囲むときなど、みんなそろって、さあいいただきますしようといさつできると、気持ちがいいものです。

☆なぜ「いただきます」なのでしょう。

私たちが頂くのは植物や動物という命ある生き物です。その命を口に入れて私たちは生きていきます。だから『あなたの命を私の命にさせていただきます』ということなのです。また、もう一つ、作ってくれた人への感謝も入っています。最後の「ごちそうさま」には「〇〇がおいしかった」という一言を添えると、なお印象に残る食事となるでしょう。



日本の食事文化や食生活習慣は長い歴史の中で、子孫繁栄のために先祖が作り上げたものです。大切なものとして、繰り返し子どもたちに伝えていきますよ！

## つぶやき

お芋ほりで保育者が  
『どんなお芋が掘れたかな？』  
答えたKくんは  
「ほくの顔みたいなお芋！」  
数日後  
散歩で栗のイガを見た子が  
『これKくんに似とる〜』  
「え」と照れるKくん



秋の味覚  
ひとりじめ〜！！

## 行事予定

- 《10月》  
26日（水）避難訓練
- 《11月》  
14日（月）七五三参り  
22日（火）人権保育研究会  
24日（木）丹波市教育保育研究会

\*ホームページでブログを随時アップしております！

## 編集後記

「食慾の秋と言いますが、秋の味覚を日々味わっています。地域の方からいただいた栗かぼちや、園で掘ったさつま栗も給食に、さんまに秋ナス、おいしい物がらばです！各クラスでもクッキングをするので、時おりいい匂いがたよってきます。